

第1回ひろしま西風新都の都市づくり懇談会での意見・助言及び追加提出意見・助言のとりまとめ

【第1回懇談会及びその後に出された意見等】

(数字)：第1回懇談会で出された意見等

(数字)：懇談会後に追加提出された意見等

分類	意見助言内容	対応方針(案)
1 懇談会へのデータ提供など今後の議論進め方に関するご意見	(1) 西風新都の昼間、夜間の人口の動向、また転入人口がどの程度か確認したい (2) 西風新都で働いている人はどこに住んでいるのかということ进行调查してもらいたい (3) 土地利用の法規制はどうなっているか、市街化区域、市街化調整区域の線引きも含めて示してもらいたい (4) 現行の「ひろしま西風新都都市づくり推進プラン」の総括を示すべき	都市づくり全体計画見直しの議論の参考としていただくため、第2回懇談会以降で順次揃えられるデータ等を提示します。
2 現計画(ひろしま西風新都都市づくり推進プラン)や現状の課題に関するご意見	(5) 環境とどう調和していくかというあたりが現計画では見えていない (6) 西風新都のすごいところは職・住が両方あるということ (7) 現在の西風新都には、本屋などの学生が集まったり、遊んだりする場所がない (8) 西風新都は発展するまちということで進出し、ここ10年発展してきたことは良かった (9) 交通アクセス問題(アストラムラインや道路網の整備)が中途 (10) 同じ西風新都といっても安佐南区と佐伯区で一体感がない (11) 西風新都の道路行政をしっかりしてほしい。	現計画の課題や都市づくりの現状などを踏まえ、以下の点を考慮しつつ全体計画見直し内容を検討していきます。 ・ 西風新都のポテンシャルを活かした都市づくり ・ 社会情勢の変化への対応 ・ 現状の課題への対応
3 西風新都都市づくりの方向性に関するご意見	(12) 広島ビッグアーチに全国的あるいは世界的な規模で人を呼ぶべき (13) 廿日市、岩国、大竹等との広域的なつながりを考えるとアストラムラインを五日市に延伸すべき (14) 虫などを含めた地域の自然環境をどう守っていくか (15) 全面積の3分の1を占める保全地区をどうするかというのが非常にシンボリックで重要なこと (16) 憩う場所として広域公園を考える場合、サンフレッチェがスタジアムを変えてしまうということも考慮することが必要 (17) 大学と地域や企業と地域をどう結び付けていくということがまちづくりを考えていくうえで重要な課題 (18) 広島市には郊外の団地がたくさんあって、どこも非常に足がなく、高齢化して困っており、その反省を踏まえてこの西風新都をどうしていくかを考えていく必要がある (19) 防災機能の導入については、域内防災、広範な地域での防災など様々な観点の整理が必要 (20) 都市づくりに「護る」(防災機能)を追加するのは賛成 (21) まちを発展させるためにはハードだけでなく、ソフトをきちんと整えていくことが重要になる (22) 「集約型都市構造の形成」を目指し、「地域ごとの特性や将来性を踏まえつつ、既に集約した機能のうち、活かすべきものを選択し強化」というスタンスが必要 (23) 広島市の産業の振興に西風新都の果たすべき役割の打ち出しが必要 (24) 広島市全体の中で西風新都が負うべき役割(防災)の明確化	今回の全体計画見直しでは、改定計画を2部構成とし、第1部は都市づくりの基本的な方向性を示すマスタープラン、第2部でマスタープランに沿う都市づくりを推進していくためのプログラムとすることとしており、ご意見等も踏まえ、マスタープランで打ち出す都市づくりの方向性を検討していきます。 (今回提示の「マスタープランの見直しのポイント」を参照)
4 地域ごとの課題等に関するご意見	(25) 大塚交差点だけでなく、伴交番前交差点も非常に混雑 (26) 廃棄物の処理場の進出話がどんどん出てきて、交通量や公害(地下水の汚染等)の問題で住民は迷惑 (27) 石内地区はバスの便が少ないなど交通の便が不便 (28) 伴学区では、苦渋の選択で安佐南工場、西風館といったマイナスイメージを受け入れた (29) 山麓部の造成工事の影響による災害、土砂崩れが心配 (30) 今できている団地のうち、伴北工業地区に公共交通機関がない (31) 五月が丘団地、藤の木団地など高齢化が進んでいる (32) 市立大学に通うにはアストラムラインは不便 (33) 伴地区の河川に赤水や黒い水が流れることがあり、住民は気にしている	ご意見を出された課題等については、今後、全体計画の中で扱うべき都市づくりにおける課題と個別行政課題として取り組むべき課題等に整理した上で、次回以降、本市の考えをお示しします。

分 類	意 見 内 容	対 応 方 針 (案)
5 地域のまちづくりに関するご意見	(34) 石内バイパス沿道のまちづくりの一番の基本のところは石内バイパスにアストラムラインの延伸を通して五日市駅に延伸すること (35) 地域による土地利用規制等の導入（産廃施設等の規制） (36) 伴東学区保留地にスマートシティを導入すべき (37) 伴東地区のまちづくりについて（西風新都の東の玄関口としての確立等） (38) 「住み・働き・学び・憩う」の実践 (39) 町づくり委員会の設置	地域のまちづくりの進め方について、改定計画の中でどう盛り込むかについては今後検討し、次回以降本市の考えをお示ししたいと考えています。
6 具体的な施設整備や各種施策に関する要望、ご意見	(40) 伴東地区の南北道路の整備 (41) 沼田スマートインターの整備 (42) 安川沿いを憩い空間と位置づけ、自転車や電動車いすの走行空間に (43) 高速4号線の料金について、進出企業や住民が安くなる仕組みをつくってほしい。また、今秋の社会実験で思い切った価格をつけてほしい (44) 当面渋滞対策として、神原のしだれ桜の所の道路の整備 (45) リハビリセンターに外科外来ができれば、地域の住民はずいぶん助かる。 (46) 伴北工業団地へのバス路線の延長 (47) 総合病院の新設 (48) 合同庁舎の新設（安佐北にあるものと同様のもの） (49) レジャー産業やサービス産業（あるいはカジノ）等の誘致 (50) 市がある程度補助してバス路線の充実を図るべき (51) 農免道路の整備 (52) 安川沿いのまちづくりの推進 (53) 伴東地区北側丘陵地区の道路整備 (54) 地域と企業の共生 (55) 伴中央駅、大原駅周辺のモデル町づくり整備（区画整理） (56) 伴東地区の外環状線の整備 (57) 調整区域における上下水道等インフラの充実 (58) 沼田公民館の整備又は建替 (59) 図書館の新設等 (60) 大塚川・安川・奥畑川側道に憩いの場の整備 (61) 農免道路東側丘陵地の有効利用（野外活動センター、メガ・ソーラの設置、散策ルートの整備等） (62) 奥畑川の再整備 (63) 休耕田を利用した大型農業体験場の新設 (64) 広島市の危機管理センターの中核部署の西風新都地域への移転 (65) アストラムライン石内地区経由JR五日市駅への佐伯区線の優先整備	道路整備については、今回の改定計画の中で、西風新都全体の交通体系の中で選択と集中の下、西風新都内の幹線道路整備の優先順位を検討し、実施プログラムを盛り込むよう考えています。 その他、施設の設置や施策展開に関する要望等については関連する行政部署等に情報提供を行うとともに対応等について協議し、西風新都の目指すべき都市づくりとの関連性や、具体化の見通し、行政が可能な範囲如何などを踏まえ、全体計画の中で扱うべき事業と個別行政課題として取り組むべき事業等に整理した上で、次回以降、本市の考えをお示しします。
7 その他	(66) 地域の人もAシティとか団地が西風新都と思っている。エリアが十分に認識されていない。 (67) 梶毛東の佐伯区側の分譲が今後進むが、中学校は安佐南区の大塚中学校となり、いかがなものと思う。 (68) 防災の関係で警戒区域などの指定する部署と山麓部の開発を許可する県の部署の横の連携を十分にとってほしい (69) 西風新都地域範囲を期限を切って再度町民に説明すべき	出された意見は関係部署に伝えます。 西風新都のエリアをPRする取組については、今後も機会を捉え、行っていきます。